

市政NEWS

月一会 つきいちかい 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町447-1 プラージュ戸塚502

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail : office@fushimiyukie.com



伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

プロフィール

1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務

20歳で結婚仕事を続けながら

2人の子供を出産

働く母・ヤクルトレディに

2015年

島村大参議院議員秘書を経て

戸塚区より横浜市議員に挑戦・初当選

2023年

横浜市議員に3期目当選

【活動報告】災害時に困らない下水道整備を

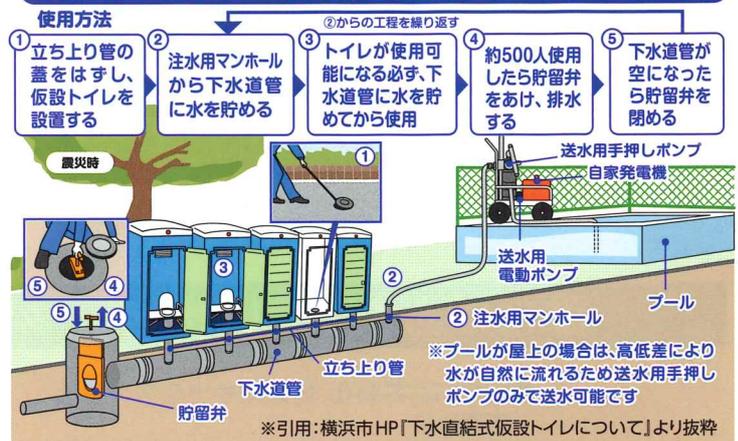
能登半島地震から2カ月。本市職員も発災直後から被災地に赴き、復興・復旧活動に尽力しております。一日も早く被災地で安心して生活ができるよう、心からお祈り申し上げます。被災地から届く報道において「下水道が被災したため、トイレを控えている」という声を耳にします。このことから、災害時におけるトイレ機能の早急な確保は、極めて重要であると言えます。区内では、地域防災拠点での災害時下水直結式仮設トイレ、通称ハマッコトイレの整備を推進中。さらに名瀬町では水道総合地震対策計画に基づく「地域防災拠点の枝線管きよ」の耐震化を図る下水道整備が進められています。

集中豪雨への対策も

気候変動の影響による集中豪雨の発生は毎年のようにニュース等で報道されており、戸塚区も過去に大きな浸水被害を受けています。現在、柏尾川沿いに大規模な雨水幹線を整備するため、設計作業が進められています。地震対策に加え、浸水対策も喫緊の課題であることは言うまでもありません。2022年、東京都防災会議で首都圏直下地震は、いつ起きてもおかしくないと公表されました。令和6年度の環境創造局予算の一つに「安全・安心な市民生活

災害時下水直結式仮設トイレ案内

ここには、仮設トイレ用下水道管が設置されています



の実現」が掲げられています。下水道事業でも浸水対策や地震対策が盛り込まれました。「いざ」に備えたトイレ機能の確実な確保に取り組んでいきます。

【活動報告】夏場に『涼』が取れる公園づくり

令和6年度の予算案では子育て世代にゆとりを作り出す「おやこ More Smile Package」では経済支援、時間負担の軽減、親子の快適な居場所の創出を掲げています。近年、夏の猛暑下での公園遊びは厳しくなっています。プールや水場がある公園が身近にある子どもたちは、夏でも公園に通うことができます。しかし近場にプールも水場もない子どもたちやオムツの取れていない幼児が、公園に通うには熱中症などのリスクも高く危険です。子どもたちが夏の暑さの中でも身近な公園で遊ぶ環境が必要になってきて

います。しかし公園にプールを整備することは予算や施設維持の面を考えても容易ではありません。そこで木陰の下で水に触れられる『涼』を得る場を市に提案しました。夏の暑さをひとときでも忘れさせてくれる、子どもたちが水遊びのできる場を公園に設け、子どもたちが四季の中で安全に公園を活用してけるよう今後も市に話をし 続けたいと思います。

舞岡八幡山しぜん公園について

令和4年に開園した舞岡八幡山しぜん公園は現在も整備を進めています。3月25日にはサッカーやソフトボールなどの練習に利用できる打越広場(多目的広場)がオープンします。施設の計画もほぼ固まりつつありますが、市に先の夏場の子どもたちの遊び場づくりを踏まえた様々な年代の子どもたちが安心して水と親しむことができる公園としての機能を加えることを検討して欲しいと伝えました。担当課からは「前向きに検討したい」との言葉を聞くことができました。今後も子地域の中で子どもたちに必要な環境を整備していきます。



打越広場(多目的広場)現況(令和6年2月撮影) ※出典:横浜市記者発表資料より



ココに注目!!

新たな地域交流の場へ、 新舞岡第三町内会館が開館

3月31日、新しい舞岡第三町内会館で竣工式が行われました。以前の場所は地域の方のご好意で50年、土地をお借りしていましたが、訳あって移転が必要となりました。新たな土地探し、物価高騰の波など完成までに2年がかりでしたので、住民の皆さまも当日は感慨深いものがあったと思います。私も土地探しから排水整備などに長く関わってきたので思いは同じでした。今後この会館は防災機能を充実させるほか、町内会役員の会議だけでなく、カラオケや麻雀など地域の人たちの交流の場や子ども食堂などに利用される予定です。

今後は防災倉庫の設置に加え、防災機能の充実を図る



とつかの野菜で Cookingu

旬の葉玉ねぎと豚肉炒め

1

緑の葉の部分も食べられる旬の玉ねぎです。玉の部分はスライス、葉の部分は1センチに。



ごま油でニンニク・生姜を炒めて、香りが出たら豚肉を炒めます。醤油とオイスターソースで味をつけます。

2

3

火が通ったら、葉の部分を加えて、サッと炒めます。スライスした玉ねぎの上に乗せたら出来上がりです。



誰にでもやさしい街を。 女性議員として女性代表として三期目も働きます。



子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めています



安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



環境

- 保土ヶ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します



医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いしてくださる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

日々の活動は、ホームページ
または各種SNSで更新中!

公式
ホームページ

